

商標塾～講義とディスカッションで楽しむ 90 分～ 第 2 回開催

大阪発明協会では、今年度の会員サービスの一環として会「商標塾」と銘打った商業勉強会を特許業務法人深見特許事務所の協力のもと企画し、第 1 回は 4 月に「商標権って、取っておくべきなの？～意外と身近な商標問題～」をテーマに開催しました。

第 2 回は 6 月 22 日、「商標権の取得にあたっての留意点～日々の実務において気を付けていること～」をテーマに、深見特許事務所商標意匠法律部の吉野雄弁理士より、商標決定から登録に至るまでに留意すべき問題点について、参加者にも発言を促しながら基本を押さえつつ、時には商標調査における備考類似、アサインバック(交渉)における精神拒絶等といったマニアックな事例も取り上げながら、興味深い説明をしていただきました。



前回同様定員を超える 21 名の参加者が集まる中、前回よりもディスカッションの形も見え始め、今後に期待大の内容となりました。

次回の商標塾は、9 月 7 日(水) 18 時 30 分より「商標の識別力・類否の判断 ～この商標、登録できますか！？使用できますか！？～」のテーマを予定しております。